

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		安全・安心に暮らせるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策		災害・パンデミックに強い社会の形成		課(室)名	下水道整備課
	施策		防災・減災対策の充実		電話番号	087-839-2771
	取組方針		災害に強い社会基盤の整備		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業		(企業会計)浸水対策施設整備事業(下水道整備課分)			

【事業全体概要】

事業概要	安全で安心して暮らし続けられるまちを実現するため、下水道事業計画区域内の浸水被害を受けている地域において、雨水を速やかに排除するポンプ施設や雨水管きょの計画的な整備を行う。 中心市街地において西部バイパス幹線、日新ポンプ場等の整備を進めるとともに、周辺市街地においても宮川幹線を始めとする雨水幹線の整備を行うなど、計画的に施設整備を行う。				
年度概要	雨水管きょ整備 西部バイパス幹線接続工事 φ 6 0 0 mm L = 1 0 . 3 m 宮川雨水幹線工事 □ 2 , 7 0 0 × 2 , 7 0 0 L = 1 9 . 2 m マンホール N = 1 基 勅使第 1 雨水幹線工事 両発進立坑・仮設工等				
重点取組事業		市長マニフェスト	4-	関連根拠法令	都市計画法 下水道法

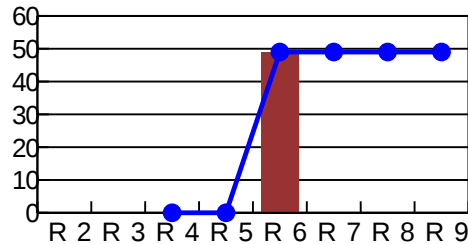
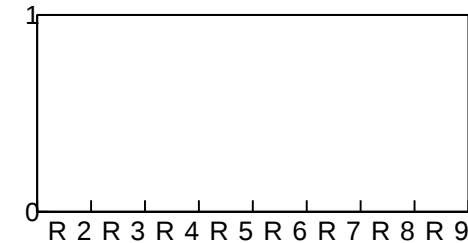
【事業の目的】

対象（何を）	下水道事業計画区域内に居住する市民
意図（どのような状態にしたいか）	下水道事業計画区域内において、雨水を速やかに排除する下水道施設を整備することにより浸水被害の軽減・解消を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	単年度雨水管きょ整備延長	m	0	0	191.2	72	1,337

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	雨水対策整備率		%	目標値	0	0	49	49	49
				実績値	0	0	48.8		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
	宮川雨水幹線工事において、雨水管きょを整備したが、供用開始には至っておらず、目標値を下回った。		(目標達成度)	99.6%					
(得点)			35点						
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
			(目標達成度)						
(得点)									

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	520,298	814,857	616,861	493,958
(事業費)	[千円]	482,584	774,205	575,765	452,862
(職員人件費)	[千円]	37,714	40,652	41,096	41,096

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	雨水管きょ整備 【R5線】宮川雨水幹線工事 □4,200×2,700 L=167.6m □2,700×2,700 L=1.0m 西部バイパス幹線接続工事 φ400~700mm L=22.6m	575,765千円 【内訳】 (R5線)556,766千円 (R6現)18,999千円	総額	575,765	
			特定財源	国	179,701
				県	0
				市債	387,778
				他	0
			一般財源	8,286	
令和 7 年度	雨水管きょ整備 西部バイパス幹線接続工事 φ600mm L=10.3m 宮川雨水幹線工事 □2,700×2,700 L=19.2m マンホール N=1基 勅使第1雨水幹線工事 両発進立坑・仮設工等	452,862千円	総額	452,862	
			特定財源	国	54,000
				県	0
				市債	392,200
				他	0
			一般財源	6,662	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	98 / 100 (98 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

宮川雨水幹線工事において、雨水管きょ168.6mを整備したが、供用開始には至っておらず、目標値を下回った。引き続き、宮川雨水幹線や中心市街地西部地区における仮設ポンプの設置などにより、早期に効果を発現させる必要がある。

浸水被害の著しい箇所について、費用対効果などを考慮し、緊急性の高いものから計画的に整備を行う。

令和 6年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		安全・安心に暮らせるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策		安全・安心が守られる社会環境の充実		課(室)名	下水道整備課
	施策		安全・安心な暮らしの確保		電話番号	087-839-2771
	取組方針		水の安定供給		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業		(企業会計) 再生水利用下水道整備事業			

【事業全体概要】

事業概要	貴重な水資源の有効利用を図り、水の循環利用を推進するため、再生水利用下水道の整備を行う。昭和62年度から「下水処理水循環利用モデル事業」として事業を行い、平成6年4月から周辺公共施設等へ雑用水の供給を開始した。平成6年の大渇水を契機に、8年度に「再生水下水道事業」として国の事業採択を受け、13年4月にサンポート高松への再生水の供給を開始した。また、13年3月には、サンポート高松に南接する中心市街地（北側）145ha、17年3月には新たに瓦町地区4.4haについて計画区域拡大の事業認可を受け、令和7年3月現在、64施設（旧牟礼町6施設含む）に供給している。				
年度概要	再生水送水管整備 L = 20.0m				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	下水道法

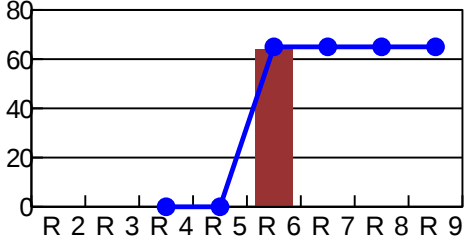
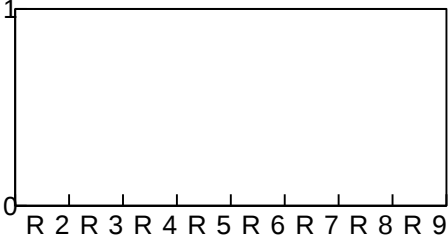
【事業の目的】

対象（何を）	再生水利用下水道事業計画区域内における大規模建築物等の管理者及び利用者
意図（どのような状態にしたいか）	水資源の有効活用及び水の安定供給を行うため、再生水が利用できる施設の増加を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
単年度送水管布設延長	m	0	0	4.6	20	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	再生水利用施設数		施設数	目標値	0	0	65	65	65	
				実績値	0	0	64			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	「高松市節水・循環型水利用の推進に関する要綱」に基づき、計画区域内において、大規模建築物（延べ面積2,000㎡以上）を新築・改築する場合に、再生水利用など水利用計画の策定を義務付け、再生水の利用促進に取り組んでいるが、目標値を下回った。		(目標達成度)		98.5%					
(得点)			34点							
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	8,140	13,431	5,729	7,641
(事業費)	[千円]	2,640	7,851	88	2,000
(職員人件費)	[千円]	5,500	5,580	5,641	5,641

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	再生水送水管整備 【 R 6 現 】 L = 4 . 6 m	8 8 千円 (R 6 現) 8 8 千円	総額	88	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	88
				他	0
			一般財源	0	
令和 7 年度	再生水送水管整備 L = 2 0 . 0 m	2 , 0 0 0 千円	総額	2,000	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	2,000
				他	0
			一般財源	0	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	96 / 100 (96 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

再生水の利用促進として、新たに 2 施設に供給を開始したが、1 施設が減となったことにより、差し引き 1 施設の増となった。

引き続き、再生水供給区域内における、新たな供給希望施設との調整を行いながら、利用施設の増加を図る。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		安全・安心に暮らせるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策		暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道整備課
	施策		汚水対策の推進		電話番号	087-839-2771
	取組方針		汚水処理の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業		(企業会計)汚水施設整備事業			

【事業全体概要】

事業概要	公共用水域の水質保全と、人々が健康で快適に暮らせる生活環境を創出するため、汚水施設の計画的な整備を行う。下水道事業は、高松市では昭和8年から整備に着手し、昭和40年に福岡下水処理場で汚水処理を開始、昭和57年に東部下水処理場の供用を開始、平成13年に香東川浄化センターの供用が開始された。現在、平成28年3月に策定した、第4次高松市生活排水対策推進計画に基づき、整備を進めている。 令和6年度末現在、事業計画面積 6569.7ha 整備済面積 5511.7ha 行政人口 416,120人 処理人口 268,497人				
年度概要	汚水管きょ整備（高松、香川、牟礼、庵治地区等） φ200～φ600mm L=1,680m				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	都市計画法 下水道法

【事業の目的】

対象（何を）	下水道事業計画区域内に居住する市民
意図（どのような状態にしたいか）	下水道事業計画区域内において、公共用水域の水質保全と、人々が健康で快適に暮らせる生活環境を創出するため、汚水管きよの整備を進める。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
単年度整備面積	h a	0	0	3.2	3	3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8														
	下水道人口普及率		%	目標値	0	0	64.6	64.7	64.8														
				実績値	0	0	64.5																
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）					<table><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 4</td><td>0</td></tr><tr><td>R 5</td><td>0</td></tr><tr><td>R 6</td><td>64.5</td></tr><tr><td>R 7</td><td>64.7</td></tr><tr><td>R 8</td><td>64.8</td></tr><tr><td>R 9</td><td>64.8</td></tr></tbody></table>				年度	実績値	R 4	0	R 5	0	R 6	64.5	R 7	64.7	R 8	64.8	R 9	64.8
	年度	実績値																					
R 4	0																						
R 5	0																						
R 6	64.5																						
R 7	64.7																						
R 8	64.8																						
R 9	64.8																						
高松、香川、牟礼、庵治地区において、污水管きよの整備を行い、新たに3.2haの供用を開始したが、目標値を下回った。		(目標達成度)		99.8%																			
		(得点)		35点																			

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
				目標値																							
				実績値																							
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）					<table><thead><tr><th>年度</th><th>実績値</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td></td></tr><tr><td>R 5</td><td></td></tr><tr><td>R 6</td><td></td></tr><tr><td>R 7</td><td></td></tr><tr><td>R 8</td><td></td></tr><tr><td>R 9</td><td></td></tr></tbody></table>				年度	実績値	R 2		R 3		R 4		R 5		R 6		R 7		R 8		R 9	
	年度	実績値																									
R 2																											
R 3																											
R 4																											
R 5																											
R 6																											
R 7																											
R 8																											
R 9																											
		(目標達成度)																									
		(得点)																									

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	294,397	336,166	352,401	427,945
(事業費)	[千円]	262,183	301,891	317,752	393,296
(職員人件費)	[千円]	32,214	34,275	34,649	34,649

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	污水管きょ整備 (高松、香川、牟礼、庵治地区等) 【R5繰】φ100～250mm L=797.5m 【R6現】φ200mm L=371.9m	317,752千円 【内訳】 (R5繰)143,115千円 (R6現)174,637千円	総額	317,752	
			特定財源	国	24,379
				県	47,635
				市債	222,833
				他	16,909
			一般財源	5,996	
令和 7 年度	污水管きょ整備 (高松、香川、牟礼、庵治地区等) φ200～φ600mm L=1,680m	393,296千円	総額	393,296	
			特定財源	国	14,483
				県	19,620
				市債	324,200
				他	23,791
			一般財源	11,202	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	98 / 100 (98 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

未整備区域において、費用対効果や優先度を踏まえ、污水管きよの整備に努めた。

第4次高松市生活排水対策推進計画に基づき、現下水道事業計画区域内の未整備箇所において、私道に係る污水管きよの布設同意を関係者に呼びかけることなどにより、効率的な污水管きよ整備の推進を図る。